



和歌山市

シルバーだより

第37号

令和3年1月1日発行

(公社) 和歌山市シルバー人材センター
〒 640-8157 和歌山市八番丁4番地
(和歌山市八番丁館内)

T E L (073) 431-1270(代)
432-4680
F A X 431-6272



和歌山城

新年のご挨拶

理事長 山下 直樹

新年明けましておめでとうござ
います。会員の皆様には輝かしい
新春を健やかにお迎えのこととお
慶び申し上げます。

日頃から、会員の皆様をはじめ
関係各位から温かいご支援、ご協
力を賜り心から感謝申し上げま
す。

今、新型コロナウイルスが、社
会・生活に大きな影響を与え、感
染拡大が深刻化する中、大切な命
を守るため、感染防止の徹底が何
より重要なっています。

全国的に人口減少、少子高齢化
が進展する中、人生百年時代を迎
えた今、高齢者の皆様が、ライフ
スタイルに応じた就業やボランテ
ィア活動を通じ、健康や生きがい
を得るとともに、社会に貢献する
ことで、活力ある地域社会の発展
に寄与するシルバー人材センター
の果たす役割は一層大きなものに
なっています。

新年のご挨拶

和歌山市長

尾花 正啓

「自主、自立、共働、共助」の
精神のもと、皆様のお力添えを賜
りながら、「安全・適正就業」「就
業拡大」「入会促進」を図り、市
民の皆様に喜ばれ、信頼され、魅
力あるシルバー人材センターを目
指し、努力を重ねてまいります。
結びに、本年も変わらぬご支援、
ご協力を賜りますよう、お願ひ申
し上げますとともに、皆様のご健
勝、ご多幸を心より祈念申し上げ、
新年の挨拶といたします。



新年明けましておめでとうござ
います。

会員の皆様には、お健やかに新
年をお迎えのこととお慶び申し上
げます。また、日々のご活動を通
じて、活力ある地域社会の発展
に寄与するシルバー人材センター
の果たす役割は一層大きなものに
なっています。

和歌山市シルバー人材センター

して地域社会の活性化や福祉の向上に貢献していただきておりますことに深く敬意を表します。

さて、全国的に超高齢社会へ突入しておりますが、高齢化と人口減少の進行は、私たちを取り巻く社会の活動に様々な影響を与えております。本市においては、全国平均よりも高齢化が進行しており、ますます高齢者が生涯現役として多様な形で社会参加することが求められることから、活力ある社会を支える地域の中核的組織として、貴センターが一層重要な役割を担っていくものと思われます。

また、昨年から新型コロナウィルス感染症に留意した生活が長期に及んでおります。本市といたしましても、医療機関等の協力を得ながら、感染拡大防止の徹底に一丸となつて取り組み、安全・安心で、いきいきと暮らせるまちづくりに全力で努めてまいりますので、引き続き皆様方のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上

げます。

結びにあたりまして、和歌山市シルバー人材センターが、「自主・自立・共働・共助」の理念のもと、益々ご発展されますとともに、会員の皆様のご健勝とご活躍を心からお祈り申し上げまして、新年の挨拶といたします。

理 事 会 報 告

令和2年度第3回(10月27日開催)

議案第1号

令和2年度第1回補正予算

報告事項

(1) 正会員の加入及び事業実績について

(2) 職務執行状況の報告について

(3) 事務局の人事について

(4) 専門委員会からの報告について

(5) 新型コロナウイルス感染症における危機管理について

いて

令和2年度第4回(11月30日持回り)

議案第1号

専 門 委 員 会 報 告

令和2年度第1回

総務委員会(7月21日開催)

令和2年度第1回

安全・適正就業委員会(7月16日開催)

- (1) 委員長・副委員長の選任
- (2) 実績報告
- (3) ゴールド会員の状況について
- (4) 会員獲得について
- (5) 事務局の人事について

令和2年度第1回

就業開拓委員会(7月22日開催)

(1) 委員長・副委員長の選任

(2) 実績報告

- 事故発生者に対して
- ・物損賠償事故でシルバー保険適用者から免責金額1万円を徴収しています。
- 前記該当者は今後の事故防止対策の参考とするため委員会にて事情聴取しています。

令和2年度第2回

就業開拓委員会(11月26日開催)

(1) 事業実績報告

(2) 就業開拓実施報告

(3) 未就業会員相談会について

(4) 今後の就業開拓について

しました。

職群班班長会議(7月31日開催)

機械器具点検等倉庫整理を実施しました。

職員の給与に関する規程の一部改正について

10月23日・11月4日に山下理事長、久保局長、北就業開拓委員長の3名で公共関係受注先に就業開拓等の営業活動を行いました。

- 職群班で9月25日にセンターの機械器具点検等倉庫整理を実施しました。
- 営業活動



安全パトロールの実施

令和2年9月23日、安全就業の徹底を図るため、委員と事務局で就業先をパトロールして指導しました。

普及啓発活動

令和2年度高齢者活躍人材確保育成事業の一環として、和歌山県シルバー人材センターからチラシ配付業務を請け、県連合会が作成したシルバー人材センター事業普及啓発用チラシを地域班が中心となつて配布を行いました。

また、シルバー人材センター事業普及啓発月間には和歌山市内、各種団体及び関連施設にも普及啓発用のチラシを配布し、積極的にPR活動を行いました。

今後の主な行事予定

令和2年度

- ▽理监事会
- ▽地域班班長会議
- ▽職群班班長会議
- ▽総務委員会
- ▽就業開拓委員会
- ▽安全・適正就業委員会

安全就業を目指して

- ▽安全・適正就業研修会
- ▽普及啓発活動

無理をしないこと。

(6)作業現場は常に整理整頓に心がけること。

(7)共同作業では、合図・連絡を正確に行うこと。

(8)酒気を帯びての就業は、絶対につつしむこと。

(9)健康には、常に注意し、健康な状態で就業すること。

(10)仕事の前日は、十分睡眠をするように心がけること。

シルバー事業は、高齢者が健康で安心して「働く」ことを通じて生きがいを得るとともに、地域社会に貢献していくことを目的としており、日頃から安全・適正就業に対する意識の高揚を会員一人ひとりが意識し、実行する事が重要です。会員全員が事故防止意識を持つて「事故ゼロ」を目指して安全就業に心がけましょう。

◎安全心得10か条

- ①作業は安全第一を心がけ、急いだり、あわてたりしないこと。
- ②器具類は、使用する前に必ず点検すること。
- ③服装・履物は作業に合った動きやすいものにすること。
- ④作業前には、軽い柔軟体操をして体をほぐすこと。
- ⑤諸機能の低下を充分に認識し、



◎全国統一安全就業スローガン (令和2年度から4年度)

『いつまでも

働く喜び

無事故から』

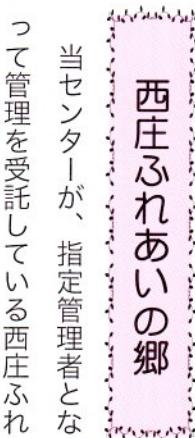
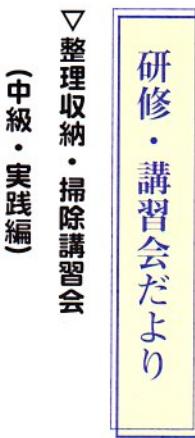
要
請
活
動

令和2年9月2日、尾花正啓和
歌山市長及び、井上直樹和歌山市
議会議長を訪問し、令和2年度要
請活動「人生百年時代におけるシ
ルバー人材センターの決意と支援
の要望」を行いました。

年度別事故発生状況（5年間）

年度	総件数	うち就業中			うち就業途上		
		傷害	賠償	計	交通事故	自己転倒	計
H28	13	1	9	10	3	0	3
29	5	2	2	4	0	1	1
30	5	0	4	4	0	1	1
R 1	5	2	3	5	0	0	0
R 2	6	1	5	6	0	0	0

【令和2年12月1日現在】



理収納コンサルティング 宮本美
保氏に講師をお願いし、接遇講習
会を2回に分け、延べ31名が受講
しました。会員14名が受講し整理
収納・掃除の中級・実践技術取得及
び技術向上の知識を習得しました。

福島のスポーツ広場において、
極東開発工業様に講師をお願い
して開催しました。特に安全面を
重点的に指導いただき会員18名が
熱心に受講しました。

あいあいセンターにて、井原司
栄氏に講師をお願いし、接遇講習
会を2回に分け、延べ31名が受講
しました。



あいの郷では、各種イベントを行いました。

○ゲートゴルフ大会（10月6日）



西庄ふれあいの郷ゲートゴルフ大会において、「市民ゲートゴルフ大会」を開催し30名（男性20名、女性10名）の皆様が参加されました。開会式は、コロナ禍の中、でできるだけ密を避け、体温チェックをした上で整列を行い、山下理事長の主催者挨拶、宮崎福祉局長のご挨拶の後、最後まで白熱した熱戦が繰り広げられました。

閉会式で、男女各上位者に理事長から表彰状を授与し、優勝者は併せて優勝楯を授与しました。

◆◆優勝者◆◆

男性の部 廣井 宏忠様
女性の部 中西和佳子様

○ハーフムーンリース教室

（11月30日）

ラベンダーを使ったクリスマス向けのハーフムーンリース教室を開催し、15名が参加されました。

講師「ミル・フルール様」



○ナチュラルドライな

お正月飾り教室（12月14日）

お正月用のしめ飾りフラワーアレンジメントを作成する教室を開催し15名が参加されました。

講師「ミル・フルール様」

第9回地域班連合 ゲートゴルフ大会

令和2年11月18日（水）有功・直川地区、貴志地区、木本地区、

西脇・加太地区（幹事地区）地域班から40名が参加し、ゲートゴルフを通じ親睦を図りました。



○ハーブの苗販売のお知らせ

・ハーブの苗を一一〇円で販売しています。

○西庄ふれあいの郷

今後のイベント予定

- 3月 挿し木体験
- 5月 ハーブ園にてハーブティ
- 5月 ハーブ教室

イー販売予定

**シルバー会員を
募集しています**

入会説明は事務局にて随時実施しております。お気軽に立ち寄りください。

入会資格は

- ・市内に在住している60歳以上の方
- ・健康で働く意欲のある方



植木剪定・草刈りのできる方を募集しています。

また、お知り合いにそのような方がいれば、ぜひ入会してください。るようにお誘いください。

センターの仕事のうち、植木の剪定や草刈りの仕事は発注から長い間お待ちいただき、発注者にご迷惑をお掛けしています。センターラーとしても頭の痛い課題です。そこで、会員のうちに植木の剪定ができる技術を持つた方や夏場の草刈りもできる頑健な方を募集しています。やってみようと思われる会員は、事務局まで連絡してください。

- 建物管理・施設管理・駐車（駐輪）場管理
 - 簡単な大工仕事・ペンキ塗り・植木手入れ・ふすま、障子張り
 - 草刈り・除草・清掃
 - 家事手伝い・留守番・介護補助
 - パソコン出張個人指導



【地域班班長紹介】

令和2・3年度の班長に委嘱状を
交付しました。

○有功・直川
○川永・山口・紀伊
○坂口・泰義
○林・憲夫
○賀
○難

【總務委員紹介】

委員の委嘱状を交付しました。

委員長 副委員長 小口 貴生 下津 栄子

委員 橋坂 義男

委員 吉田昌博

委員根岸眞治

委員片野篤史

委員會秋月敏尚

委員上野美知

「尤難題」

京業門抄

委員の委嘱状を交付し

卷一百一十五

副委員長 寒川みす

委員和関勝男

委員 柏木 保治 委員 中野 征文

就業開拓委員紹介

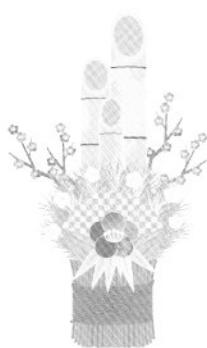
委員の委嘱状を交付しました。

和歌山市シルバー人材センターの危機管理（業務継続計画）について、皆様にご通知させていた
だきましたが、センターの会員は、原則60歳以上で、新型コロナウイルス感染症に罹患した場合に重症
ルス感染症に罹患した場合に重症

新型コロナウイルス 感染症に関する事項

※会員さんが罹患した場合は事務
局まで連絡してください。

- ③「密集・密閉・密接」の3密
- ②感染予防の徹底
 - ・手洗い、マスク着用やアルコール消毒
- ①毎日の健康チェック
 - ・発熱、せき等の確認
 - ・強いだるさ（倦怠感）息苦しさ（呼吸困難）がないか



○本年もよろしくお願ひします。

職員一同

新たに12月1日付で配属されましたので紹介します。

班長 小河畑 弘樹
再雇用職員 松房 良徳

委員会員	村岡俊平
委員会員	原庄造
委員会員	梅本長司

【事務局職員紹介】

新たに12月1日付で配属されましたので紹介します。

化するリスクが高い年齢層（高齢者等）に重なっていることから、会員一人ひとりが、感染防止のため、日常から極めて高い緊張感をもって体調管理を行うことが重要であり、今後もセンター事務局は、会員及び職員並びに関係者の安心感を確保するため、新型コロナウイルス感染症に関する情報の確保と適切な対応に努めていきます。

◎会員に行つて頂きたいこと

①毎日の健康チェック

（自己管理の徹底）

- ・発熱、せき等の確認
- ・強いだるさ（倦怠感）息苦しさ（呼吸困難）がないか

②感染予防の徹底

- ・手洗い、マスク着用やアルコール消毒
- ③「密集・密閉・密接」の3密
- を避ける

《新型コロナウイルス感染症》

和歌山市シルバー人材センター危機管理体制（業務継続計画）

市内 発生段階	状態	シルバー人材センター事態想定		シルバー人材センター対応策	区分
		会員又は その家族	就業先又は その家族等 関係者		
発生早期	市内で新型コロナウイルス感染症の患者が発生し、疫学調査で接触歴が追える状態	感染等なし		<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症拡大防止策の喚起徹底 ・国、県、市の注意喚起 	(I)
感染拡大期	市内で新型コロナウイルス感染症の患者が発生し、疫学調査で接触歴が追えなくなったが、入院による感染拡大防止の効果が認められ、入院措置が継続されている状態	地域内での感染 複数事例	個別発生	<ul style="list-style-type: none"> ・会員就業停止等 ⇒ 対応策 ・会員及び就業先 ⇒ 関係者チェック(PCR検査等) 	(II)
蔓延期	入院による感染拡大防止効果が認められなくなり、入院措置が解除された状態		複数点で発生	<ul style="list-style-type: none"> ・同上 	(III)
小康期	新型コロナウイルス感染症の患者が減少し、低い水準にとどまっている状態		線の発生	<ul style="list-style-type: none"> ・同上 ・班 ⇒ 対応策 	(IV)
			地区で発生	<ul style="list-style-type: none"> ・同上 ・職群 ⇒ 対応策 	(V)
			全域発生	<ul style="list-style-type: none"> ・シルバー人材センター全体 ⇒ 対応策 	(VI)

地域班活動だより

シルバー人材センター事業普及啓発促進月間中（10月）に実施した各地域班のボランティア活動時の集合写真です。その他の班も活動状況の報告をお待ちしています。

木本地区地域班



令和2年10月13日(火)
会員19名が参加して、木本八幡宮内の落葉清掃、枝切、除草作業を実施。

西脇・加太地区地域班



令和2年10月28日(水)
会員9名が参加して、県道西脇山口線(松源西庄店～三ツ池下まで)の歩道の清掃作業を実施。

会員紹介キャンペーン 粗品進呈 (数量には限りがあります)

今、シルバー人材センターでは会員の増強キャンペーン
「1会員1人紹介運動」を展開しています。

会員の皆様におかれましては、ご家族、ご近所、お友達等
お知り合いで、シルバー人材センターに入会の希望の方が
おられましたら、是非ご紹介をお願いいたします。



ゴールド会員制度がスタートしています。

○加齢や健康的な理由で就業を希望しない、又は出来ない会員が、地域社会の参加活動を通じ、健康を維持し、生きがいの充実、仲間づくりを継続できる新たな会員制度です。ゴールド会員の要件は、正会員として10年以上在籍し、かつ80歳以上の会員で、理事会の承認が必要です。詳しくは事務局までお問い合わせください。